部活動地域移行ニュース　vol. 1

子どもたちの笑顔と元気を大切に

塩尻市教育委員会

はじめに

文部科学省が示した「地域での新たなスポーツ・文化芸術環境の構築（R2/9）に基づき、動き出した部活動の地域移行。（R4/6）にスポーツ庁の提言が、（R4/8）に文化庁の提言が出されました。これを受け、塩尻市では令和４年度より検討を始めましたが、この「部活動改革」を実現させるためには、国・自治体・学校・保護者・地域・競技団体等すべての関係者の『意識改革』が求められています。

国の方針では、令和５年度～７年度を改革推進期間とし、地域移行が可能な部から休日の地域移行を進めていくとしていますが、長野県は課題が多いことから、令和５年６月長野県地域スポーツ・文化芸術活動推進連絡協議会において「休日の学校部活動について令和８年度を目途に地域クラブに移行する」という独自の方針が示されました。

意識改革とは

部活動

教育活動としての部活動から
楽しむ活動への転換

地域スポーツクラブ

地域文化芸術活動

「部活動を移行する」ではなく
「子どもたちのスポーツ・文化活動の環境を整備していく」
意識が大切です。

～塩尻市の取り組みについて～

- これまで関係機関への説明や協力依頼、中学校長会との情報共有、種目代表者との意見交換、コーディネーター配置、児童生徒・保護者、部活動顧問へのアンケートなどを通し、塩尻市における部活動の実態や課題の洗い出しを行ってきましたが、持続可能なスポーツ・文化芸術活動の環境を整備していくことが、自ら考え、判断し、主体的に活動する子どもたちの姿に繋がると考えています。
- ９月に県のガイドラインが示されますが、本市では塩尻市中学校部活動地域移行等協議会を９月20日（水）に立ち上げます。
- その後、協議会のみなさまからの意見をはじめ、保護者向け説明会や部活動運営委員会等からの意見を踏まえ、２月を目途に市のガイドラインを策定します。

※今後、国・県の動向、塩尻市の地域移行に関する情報や取り組みの様子などについて本紙面やホームページなどを通してお知らせしていきます。
次号では、第１回地域移行等協議会の様子を中心にお伝えします。
※地域移行についてお尋ねしたいことがある場合は、担当までご相談ください。

担当：塩尻市教育委員会事務局　教育総務課学校支援係　小松 義宏
部活動総括コーディネーター　中沢　寛
内線：3113　e-mail：gakkou@city.shiojiri.lg.jp